株主通信

第28期第2四半期
2008.4.1→2008.9.30

鷹島肥前大橋

SEC

証券コード：3423

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期間における国内経済は、景気の減速感が一段と強まり、建設業界においても厳しい受注環境が続いています。当社グループでは積極的営業を展開し、「橋梁構造分野」での販売が順調に推移し売上高は48億86百万円（前年同期比7.1％増）となりました。

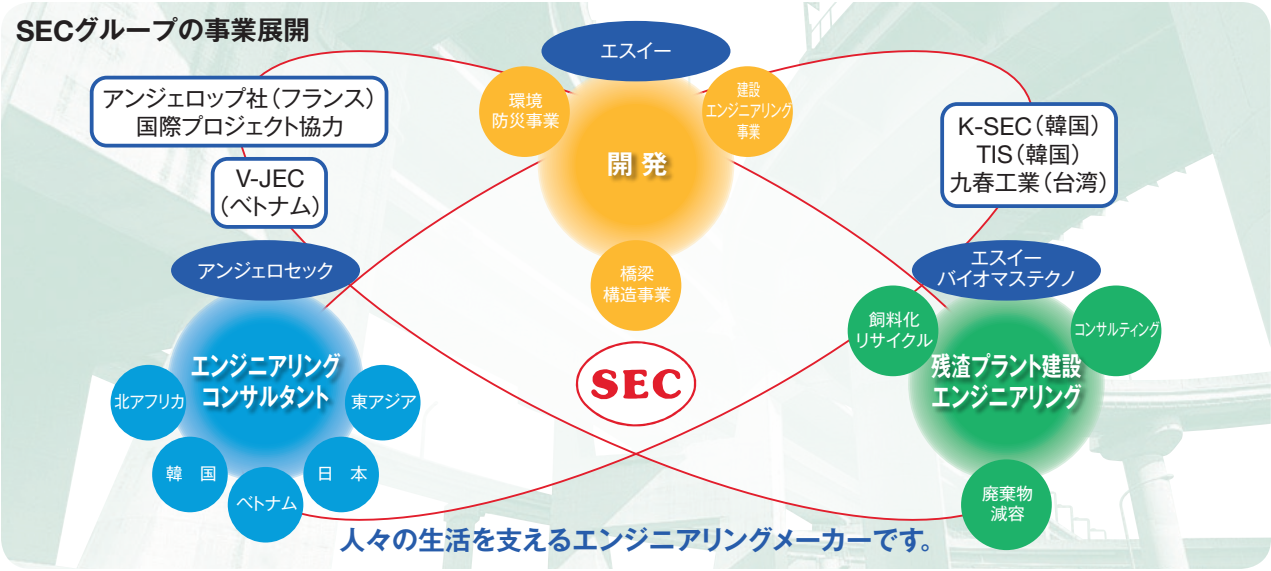
利益面では、営業損失は1億2百万円、経常損失は70百万円となる一方、持分法適用会社の「株式会社コリアエスイー」が平成20年7月15日に韓国KOSDAQ市場に株式上場、「持分変動利益」が発生したことから、四半期純損失は7百万円となりましたのでここにご報告申し上げます。

当社はこれからも、人々の生命と財産を守る基盤である社会インフラの整備事業活性化に積極的に社会貢献し、「世界的エンジニアリングメーカー」をめざし、グループ一丸となって挑戦を続けて参ります。

今後とも暖かいご支援を賜りますよう御願い申し上げます。

代表取締役社長
森元峯夫

私たちの事業領域



環境・防災事業

斜面（法面）の地すべりによる、土砂災害を防止する永久アンカーや、緑化と景観に配慮したKITフレーム板、地震発生時の橋桁の落下を防止する落橋防止装置など、環境や防災事業に貢献しております。

橋梁構造事業

SEEE工法の応用技術によって、橋梁などに使用されるケーブルや、斜張橋の斜材などの製品を通じて社会資本整備に寄与しております。今後、新設橋はもとより、既設橋の補強・補修に注力いたします。

バイオマス事業 その他事業

循環型社会の構築に取組み、食品リサイクル処理施設の設計・建設などプラントエンジニアリングを核とする事業を展開すると共にフランス語圏に強い株式会社アンジェロセックをグループの海外展開の先駆者として、東アジアや北アフリカなどへの事業を展開しております。

当社ホームページのご案内 **http://www.se-corp.com**

当社は、IR情報やプロジェクトリポートなど、積極的な情報開示を行っております。ホームページも是非ご覧ください。

第2四半期連結財務諸表(要約)

要約連結貸借対照表 (単位：千円)

科　目	当第２四半期末 2008.9.30現在	前期末 2008.3.31現在
資産の部		
流動資産	7,816,851	8,774,099
現金及び預金	1,488,036	839,204
受取手形及び売掛金	4,743,562	6,567,811
製品	21,693	34,452
原材料	1,116,352	906,239
仕掛品	84,068	115,739
貯蔵品	43,314	38,354
その他	326,927	282,023
貸倒引当金	△7,103	△9,726
固定資産	4,449,232	4,537,026
有形固定資産	3,373,818	3,444,124
建物及び構築物	913,846	938,432
機械装置及び運搬具	486,989	529,150
工具器具及び備品	46,035	49,594
土地	1,926,947	1,926,947
無形固定資産	54,208	53,082
投資その他の資産	1,021,206	1,039,820
投資有価証券	552,193	580,039
その他	492,540	485,723
貸倒引当金	△23,527	△25,943
資産合計	12,266,084	13,311,125

科　目	当第２四半期末 2008.9.30現在	前期末 2008.3.31現在
負債の部		
流動負債	4,420,832	5,580,778
支払手形及び買掛金	3,423,305	4,410,021
1年以内返済予定長期借入金	642,500	511,410
1年以内償還予定社債	110,000	147,000
未払法人税等	14,758	257,888
賞与引当金	66,467	61,113
その他	163,800	193,344
固定負債	2,154,748	1,799,516
社債	—	55,000
長期借入金	1,435,000	1,030,000
退職給付引当金	337,324	342,382
役員退職慰労引当金	360,810	349,610
負ののれん	16,613	17,523
その他	5,000	5,000
負債合計	6,575,580	7,380,294
純資産の部		
株主資本	5,703,882	5,865,377
資本金	1,046,100	1,046,100
資本剰余金	995,600	995,600
利益剰余金	3,908,263	4,069,386
自己株式	△246,080	△245,709
評価・換算差額等	△15,333	61,333
その他有価証券評価差額金	7,619	25,707
為替換算調整勘定	△22,953	35,625
少数株主持分	1,954	4,119
純資産合計	5,690,504	5,930,830
負債及び純資産合計	12,266,084	13,311,125

要約連結損益計算書 (単位：千円)

科　目	当第２四半期 2008.4.1～9.30	[ご参考] 前第２四半期 2007.4.1～9.30	[ご参考] 前期 2007.4.1～2008.3.31
売上高	4,886,551	4,562,912	11,177,479
売上原価	3,626,809	3,305,224	7,932,925
売上総利益	1,259,741	1,257,688	3,244,553
販売費及び一般管理費	1,362,062	1,326,428	2,696,914
営業利益	△102,320	△68,739	547,638
営業外収益	59,972	51,184	132,648
営業外費用	27,843	21,393	45,238
経常利益	△70,192	△38,948	635,048
特別利益	35,616	—	3,668
特別損失	1,729	14,404	16,081
税金等調整前四半期(当期)純利益	△36,305	△53,353	622,635
法人税等	△26,621	△18,575	235,072
少数株主利益	△2,165	△1,545	2,234
四半期(当期)純利益	△7,518	△33,232	385,329

要約連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科　目	当第２四半期 2008.4.1～9.30	[ご参考] 前第２四半期 2007.4.1～9.30	[ご参考] 前期 2007.4.1～2008.3.31
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ･フロー	533,051	349,589	137,894
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ･フロー	△214,617	△327,129	△551,360
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ･フロー	290,392	305,376	△106,311
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	5	—	—
Ⅴ 現金及び現金同等物の増減額	608,831	327,836	△519,777
Ⅵ 現金及び現金同等物期首残高	754,204	1,273,982	1,273,982
Ⅶ 現金及び現金同等物四半期(当期)末残高	1,363,036	1,601,818	754,204

(注) 財務諸表の記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株式情報（2008年9月30日現在）

株式の状況

1.発行可能株式総数	27,400,000株
2.発行済株式の総数	8,350,000株（うち自己株式 670,541株）
3.株主数	956名

株主メモ

■事業年度　4月1日から翌年3月31日まで

■単元株式数　1,000株

■定時株主総会　毎年6月下旬

■基準日

定時株主総会	3月31日
剰余金の配当	3月31日
中間配当を行う場合	9月30日

そのほか必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

■公告方法　電子公告により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

■株主名簿管理人　東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

■同事務取扱場所　東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

郵便物送付先：
郵便物送付先が下記のとおり、変更となります。

2008年12月30日まで

〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号
みずほ信託銀行株式会社　証券代行部

2009年1月5日より

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社　証券代行部

電話お問合せ先：（0120）288-324（フリーダイヤル）

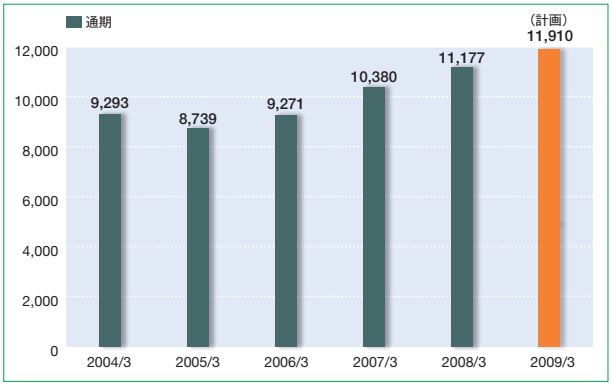
■同取次所　みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社
本店および全国各支店

■お知らせ

2009年1月より株券が電子化されます。そのため株式に関するお手続きに変更がある場合がございますのでご注意ください。詳しくは、上記「電話お問合せ先」にお問合せください。
なお、証券会社等をご利用の場合は、引き続きご利用の証券会社等へご連絡願います。

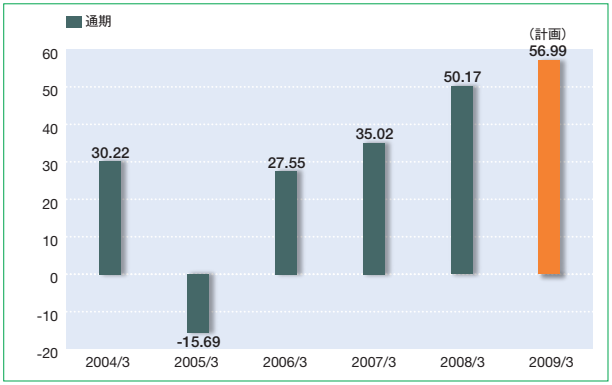
連結業績推移

売上高（単位：百万円）

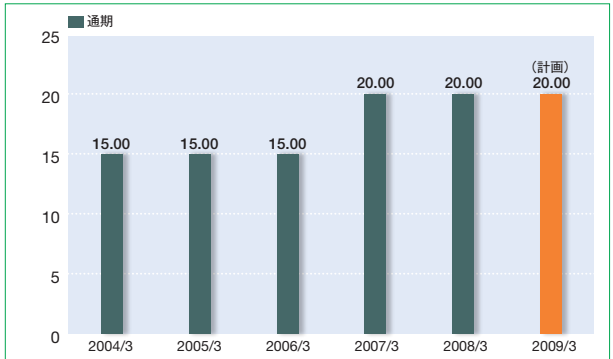


営業利益（単位：百万円）

修正1株当たり当期純利益（単位：円）



修正1株当たり配当金（単位：円）



（注）2007年３月期の修正１株当たり配当額には、創業40周年記念配当５円を含んでおります。

第２四半期決算のポイント

- 環境・防災分野：『落橋防止装置』で売上が減少したものの、『アンカー』において、フロテックアンカーが好調であり『KIT受圧板』が牽引した結果、当分野での売上高は34億17百万円となりました。
- 橋梁構造分野：「矢部川橋」「鷹島肥前大橋」「銚子大橋」の斜材架設工事において、販売が順調であり、当分野での売上高は13億42百万円となりました。

会社情報（2008年9月30日現在）

商号	株式会社エスイー
所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目3番1号（新宿アイランドウイング）
創業	昭和42年８月
設立	昭和56年12月
資本金	10億4,610万円
従業員数	195名
営業品目	**1.**環境・防災事業 ①地すべり防止・緑化システムなどの技術提供と製品の製造・販売 ②製品の健全度モニタリングシステムの開発・販売 ③地震による橋梁の桁落下防止システムの開発・製造・販売 ④その他、環境・防災に関連する技術開発 **2.**橋梁構造事業 ①PC定着工法「SEEE工法」を中核とするトータルエンジニアリング（含む真空グラウト） ②PC橋梁用高性能ケーブルの開発・製造・販売 ③斜張橋用斜材の製造・架設 ④既設構造物の補修・補強エンジニアリング ⑤沈埋トンネル用「耐震連結装置」の製造・販売 ⑥国際基準対応の建設コンサルタント ●DB（デザインビルド）業務 ●CM（コンストラクションマネージメント）業務 **3.**バイオマス事業 ①有機性廃棄物処理プラントの設計・製造・販売・据付および修理 ②有機質残渣を用いた飼料・肥料の製造および販売 ③バイオマステクノロジー開発 **4.**関連事業 ①海外企業との合弁会社 ②関連資機材、工法の開発とレンタル事業
関係会社	株式会社アンジェロセック（連結） エスイーバイオマステクノ株式会社（連結） 株式会社コリアエスイー（持分法適用） ティアイエス株式会社（持分法非適用） 有限会社日越建設コンサルタント（非連結）

役員

代表取締役社長	森元　峯夫
取締役副社長	大津　哲夫
専務取締役	竹島　征男
常務取締役	岡本　哲也
取締役	塚田　正春
取締役	久賀　泰郎
取締役	本間　誠治
取締役	池尾　孝司
監査役	久保田　進
監査役	寺石　雅英
監査役	菅澤　喜男

当社資料お問合せ窓口

詳しい事業内容をご要望の方には、当社ホームページ掲載資料をご送付いたします。下記、窓口までお問合せください。

TEL.03-3340-5500　FAX03-3340-5539

SEC 株式会社 エスイー
http://www.se-corp.com

PRINTED WITH SOY INK
この株主通信は、環境に優しい植物性大豆油インキを使用しております。

FSC ミックス品
FSC認証林及び管理された森林からの製品グループです
www.fsc.org Cert no. SGS-COC-2499
© 1996 Forest Stewardship Council